



留萌商工会議所

# 環境アクションプラン

## 1. スローガン

みんなで小さなことからe c oアクション

省エネ推進と長期的・持続可能な環境経営をサポート

## 2. 策定趣旨

地球温暖化による環境問題が深刻化しており、世界的に脱炭素社会へ向けた動きが加速化しています。日本においても年間12億トンもの温室効果ガスが排出されており、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指す方針が宣言され、令和2年10月に「2050年カーボンニュートラル宣言」を行いました。

留萌市においても、2023年8月に「留萌市ゼロカーボンシティ宣言」を行い、留萌商工会議所では地域総合経済団体として、このゼロカーボンの実現に向けて主体的に留萌地域における企業の環境負荷を低減するための取り組みを推進し、エネルギー効率の向上、廃棄物削減・リサイクル、環境に配慮した製品やサービスの普及促進など、地域企業の環境への配慮を支援します。

## 3. 基本方針

地域経済総合団体として、当所の会員企業が自主的かつ持続的に環境に配慮した取り組みを行えるよう情報提供を行うとともに、当所事務局においても無理なく継続的に環境対策に取り組みます。

## 4. 達成内容の検証

毎年度、実施事業の執行状況を確認し、その結果を踏まえ、必要があれば当アクションプランの見直しを実施します。当アクションプランは当所ホームページ上に公開します。

## 5. 実施事業

### (1) 会員事業所の取組みへの支援

- ①会員事業所のCO2排出量の実態把握を支援するため、日本商工会議所の「CO2チェックシート」を周知し、利用促進を図ります。
- ②当所ホームページを通して、環境に関する支援制度や融資、新制度に関する情報を発信します。
- ③省エネの取り組みを推進し、経営改善に資するため、「省エネ最適化診断」、「省エネサポート相談」制度の周知・利用促進を図ります。
- ④東京商工会議所が実施するe c o検定の周知に努めます。

## (2) 地域・行政等と連携した取り組みの推進

- ①地域の清掃活動への参加。
- ②容器包装リサイクル委託業務の実施。

## (3) 事務局内の環境対策活動の推進

### ①電力・ガス使用量の削減

- ・クールビス、ウォームビスの実施。
- ・複合機の省電力設定、不使用時のP C電源切断等、O A機器の待機電力の低減に務める。
- ・効率的な換気を行いながら事務室や会議室の室温を季節に合わせて適切な温度に設定。
- ・会館内での不要時消灯の徹底。
- ・ノー残業デー（水曜日）と定時退勤の推進。

### ②紙使用量の削減

- ・両面、2 i n 1印刷を活用した印刷枚数の削減。
- ・片面印刷の裏紙の再利用によるコピー用紙の使用量削減。
- ・不必要なものを印刷しないよう印刷プレビューで確認したうえで印刷。
- ・片面印刷用紙の再利用。

### ③その他

- ・懇親会等における発注量の見直しによる食品ロスの削減。
- ・分別回収ボックスの適正配置によるゴミ分別を徹底し、再資源化を促進。
- ・P E F CまたはF S C認証を受けたコピー用紙の使用。
- ・5 S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）活動の徹底。
- ・エコドライブ（アクセルワーク、ブレーキワーク、速度キープ、アイドリングストップ）の推進

以上、留萌商工会議所「環境アクションプラン」に基づいた取り組みを継続して行うことで、SDG sにも繋がる持続可能な社会の実現を目指します。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

